

# 県債の格付

## 適正な県債管理のもと高い格付を維持

### ◆ 本県発行体格付 (令和4年3月末現在)

【国内格付機関】 R&I		
AA+ (安定的)	信用力は極めて高く、優れた要素がある	日本国、 <b>静岡県</b> 、栃木県、埼玉県、愛知県、岡山県、宮城県、神戸市
AA (ポジティブ)		(該当なし)
AA (安定的)		福井県、奈良県、徳島県、佐賀県、千葉市

#### 【格付理由】

製造品出荷額、1人当たり県民所得は全国トップクラスで、経済基盤は強いと評価。

新型コロナウイルス感染症対策では国の財政支援を積極的に活用し負担を抑制している。実質公債費比率や将来負担比率は県が設定する目標値の範囲内で管理されている。

川勝平太知事は2009年就任以来、危機管理を重視し県政に取り組んでいる。防災・減災のほか都市部と内陸部の連携と相互補完による均衡ある発展などを目指す「ふじのくにフロンティア」を拓く取り組みを推進しており、一定の成果を上げている。

【海外格付機関】 ムーディーズ		
A1(安定的) BCA:a2	中級の上位で、信用リスクが低いと判断される	日本国、 <b>静岡県</b> 、広島県、福岡県、札幌市、静岡市、浜松市、堺市、福岡市
A1(安定的) BCA:a3		新潟県、横浜市、名古屋市、大阪市

#### 【格付理由】

中央政府による地方財政監視の強固な制度的枠組みがあり、強固な地域経済基盤が存在

経常的マージンと現金財政収支は、コロナによる一時的な落ち込みから回復するとみられる

※ベースライン信用リスク評価（BCA）は、関係者もしくは政府による緊急時のいかなる支援もないと想定した場合の、発行体の単独ベースでの固有の信用力に関する意見である。すなわちBCAは、発行体が1つ以上の債務でのデフォルトを回避するために緊急時の支援を必要とする可能性についての、またはそうした緊急時の支援がない場合、1つ以上の債務で実際にデフォルトが発生しているという、意見である。BCAは確率指標であり、緊急時の支援がない場合に起こりうるデフォルトの規模についての意見を示すものではない。

(ムーディーズ・ジャパン株式会社『格付記号と定義』より引用)